

WA からのお知らせ



わ の会員は1198人

グループわの会員登録者は、6月30日現在、1198人となりました。1月から新規登録を呼びかけ、約100人の新しい仲間を迎えることができました。コース別では福祉253・国際199・生環343・美工31・音文138・園芸62・食文130・一般42人となっています。年会費1500円の内訳は、ボランティア保険500円、部会助成400円、地区会助成400円、情報誌送料200円です。

電話相談員の登録は79人 グループわが、募集していた電話相談員の登録者は6月30日現在、「子供110番」32人（うち女性9人）、「いじめ110番」35人（うち女性10人）、新規希望者は12人（女性7人）で、計79人となりました。新規希望者は神戸市による講習があり、10月から業務に就きます。

<わ>に4サークルが誕生

今年度からグループわに新しく4サークルが誕生しました。福祉部会には6月から「クレヨン」（代表北川章子・福15、6人）が発足。施設を友愛訪問し、マジック・小話・合唱などで笑いを提供します。「バザー支援グループ」（代表加藤勇次・美10、24人）も、子供たちを支援する各種バザーのお手伝いをします。環境部会ではすでに4月から「神戸ピカピカ隊」（代表大垣廣司・生15、25人）が活躍しており、5月から「野草クラブ」（代表高島忠義・生13、8人）が加わりました。子供たちと野草カルタやスゴロクで遊びながら環境学習をします。<わ>傘下のサークルは63となりました

一ノ谷プラザ登録者 わが、貸室業務を委託されている須磨一ノ谷プラザ（上田市夫責任者）の管理運営にあたる今年度の登録者は21人となりました。休館の月曜日をのぞき、交代で業務にあたります。

ぎゃらりー広報委員（3月現在、敬称略）部会・区会の情報は広報委員までお知らせください。【部会】柳川瀬淳一（国際）茅中英一（環境）寄藤忠彦（文化）岸田富雄（いきがい）【区会】久保正志（中央）大掛敏夫（兵庫）徳原尚世（北）吉岡康（西）細野恵久（須磨）秋山雄一（垂水）【施設など】三輪匡清（未来館）【一般】今田紘（須磨）宮里寿子（北）宮城智子（兵庫）胤艸武宏（北）堺寿代（西）

わのホームページ更新をお手伝いくださる方、ご連絡ください。

わ のメルアド = わ本部 group_wa@wa-net.jp

情報ぎゃらりー wa_gallery@wa-net.jp

会員のメリットは？

つばやき

グループ わ の運営委員や非常勤理事を担当したことから、カレッジの在校生、OBに「入会するとどんなメリットがあるのか」と聞かれることがよくある。

わ の会員は現在、約1200人で、年間1500円の会費を払っている。会員にならなくても、在学中の仲間と一緒に、また地域の仲間と一緒にボランティア活動はできるし、趣味を生かした活動も可能である。しかしながら、広範囲の活動をやったり、新しい仲間を作ったりするには限界がある。 わ は各種公共団体からの要請の受け皿としての機能があり、活動に広がりもある。

私は、カレッジ卒業後、ボランティア活動などを幅広くやろうとすれば、 わ の会員になるのがよいと思っている。年会費は、ボランティア保険・情報誌の送料・活動グループへの補助金に使われており、妥当な金額だと思っている。会員のメリットは、一言で言うならば、“再び学んで他のために”を実践できる機会が幅広く得られることだろう。土井昭政（国10）

編集後記



グループ わ の東北支援プランが動き出しました。すでに支援物資を2回にわたって被災地へ送り届け、今月下旬にはOB・現役チームが現地を訪れてボランティア活動をする予定です。個人でも多くの方が現地へ駆けつけ活躍しています。今月号では4組の活動リポートを掲載しました。復旧すらなかなか進まない被災地の惨状に心を痛め、「何かお手伝いできることはないだろうか」と思索している方々の参考になれば、との思いからです。物資も続々と寄せられています。ぜひ、あなたも支援の輪に加わってください。（2～5面に記事）

「花実の森（はなみのもり）」。カレッジ北側の里山にかわいい名前がつけました。2期目を迎えた西田執行部が事業の柱として取り組む里山再生プラン。木々に名札をつけ、ベンチを置き、散策コースを設けて、子供たちの自然学習の場として蘇えらせます。5年がかりの整備作業には多くの労力が必要です。こちら、ご支援をよろしく。（広報担当・南形徹）